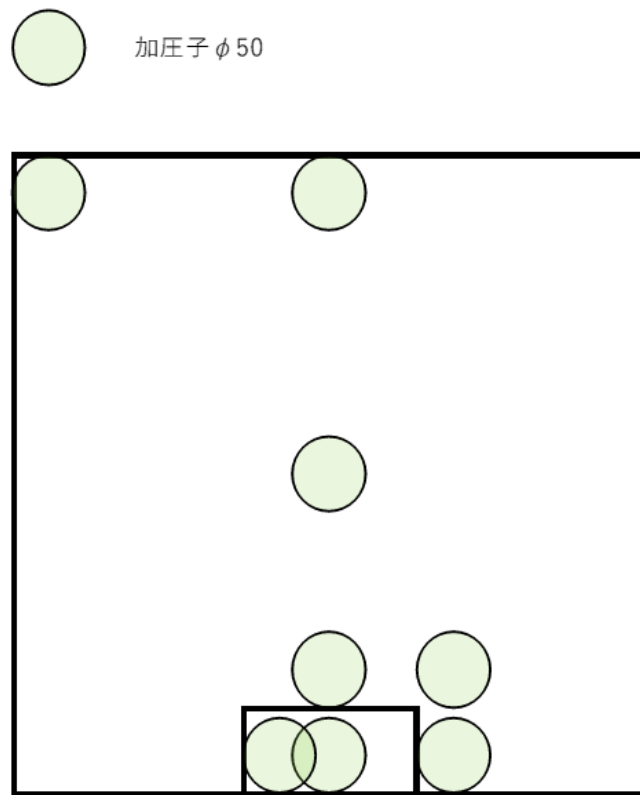


2025年1月17日

技術委員会 試験位置検討WG

支柱調整式



【開口無しパネル】

- ①単一素材の単純設計の場合は、辺中央となる可能性が高いと考えられます。
- ②辺部を補強している設計の場合は、パネル中央部となる可能性があると考えられます。
- ③支持脚の剛性が低い場合は、パネル四隅コーナー部となる可能性があると考えられます。

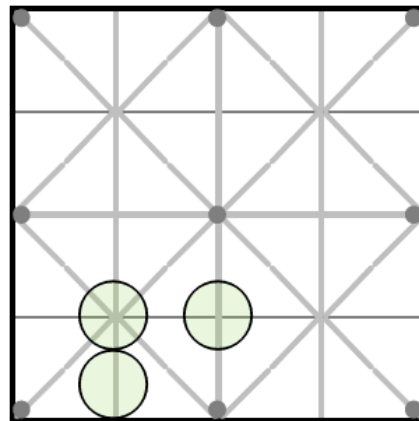
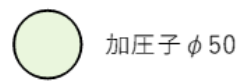
【開口ありパネル】

- 上記①～③は同様。
- ④開口部の蓋上や開口部の周辺となる可能性が高いと考えられます。

注記

- ※1. 試験位置は隣接パネルとまたがった位置も考えられますが、最弱部となる可能性は低いと考えられます。
- ※2. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。

置敷式 A

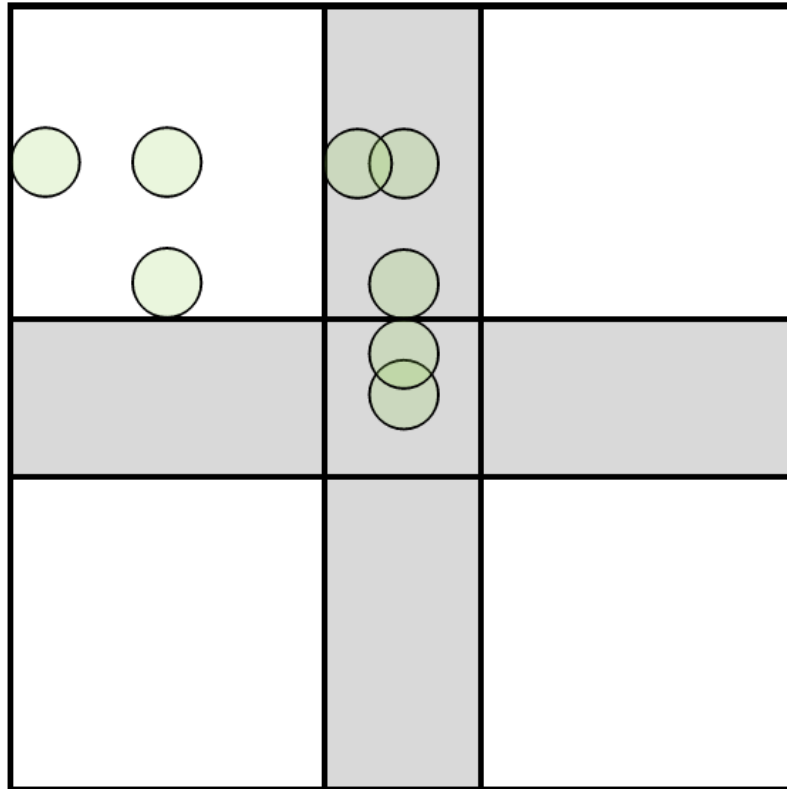
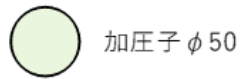


- ①支柱から離れた位置となる可能性があります。
- ②補強（リブ）から離れた位置となる可能性があります。

注記

- ※1. 試験位置は隣接パネルとまたがった位置も考えられますが、最弱部となる可能性は低いと考えられます。
- ※2. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。

置敷式B



- ①各パネルの辺中央部となる可能性があります。
- ②辺部を補強している場合はパネル中央となる可能性があります。

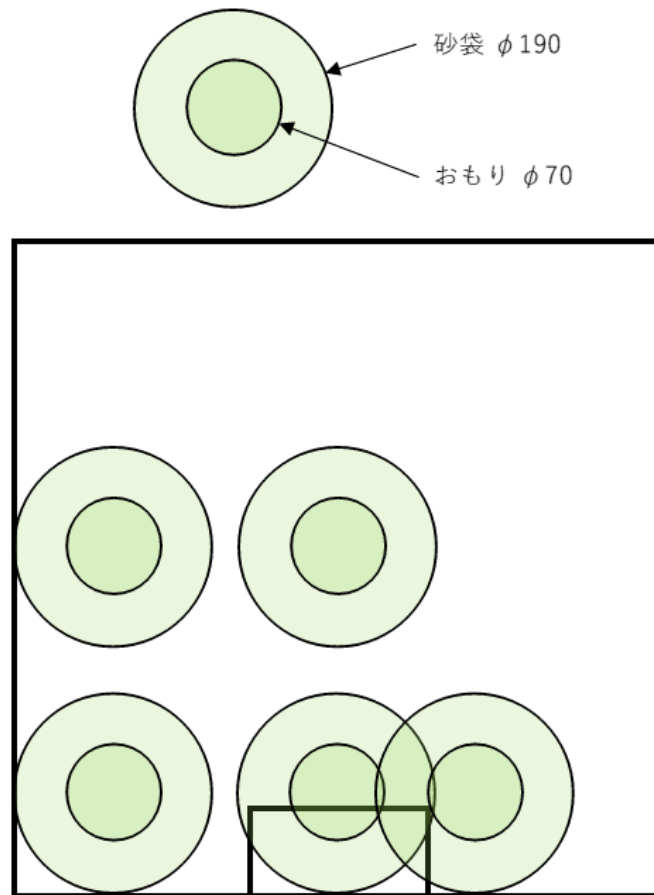
注記

- ※1. 試験位置は隣接パネルとまたがった位置も考えられますが、最弱部となる可能性は低いと考えられます。
- ※2. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。

2025年1月17日

技術委員会 試験位置検討WG

支柱調整式



【開口無しパネル】

- ①単一素材の単純設計の場合は、辺中央となる可能性が高いと考えられます。
- ②辺部を補強している設計の場合は、パネル中央部となる可能性があると考えられます。
- ③支持脚の剛性が低い場合は、パネル四隅コーナー部となる可能性があると考えられます。

【開口ありパネル】

上記①～③は同様。

- ④開口部の蓋上や開口部の周辺となる可能性が高いと考えられます。

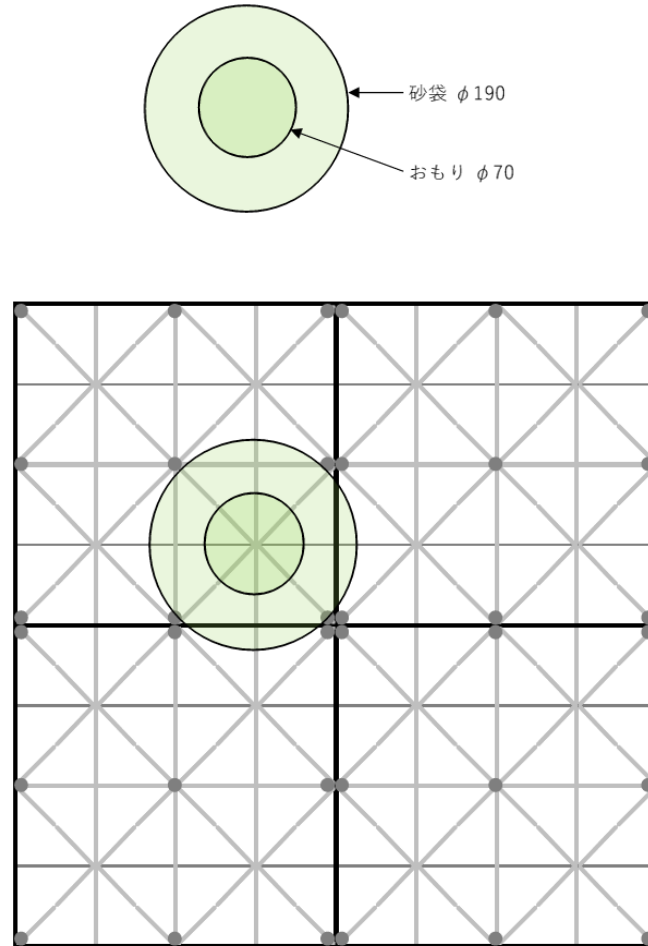
注記

- ※1. 試験位置は隣接パネルとまたがった位置も考えられますが、最弱部となる可能性は低いと考えられます。
- ※2. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。
- ※3. 砂袋の底面Φ190の中心位置が変形量が最大とならない場合であっても、変形量の測定位置は加撃点（砂袋Φ190）の中心とします。

2025年1月17日

技術委員会 試験位置検討WG

置敷式 A

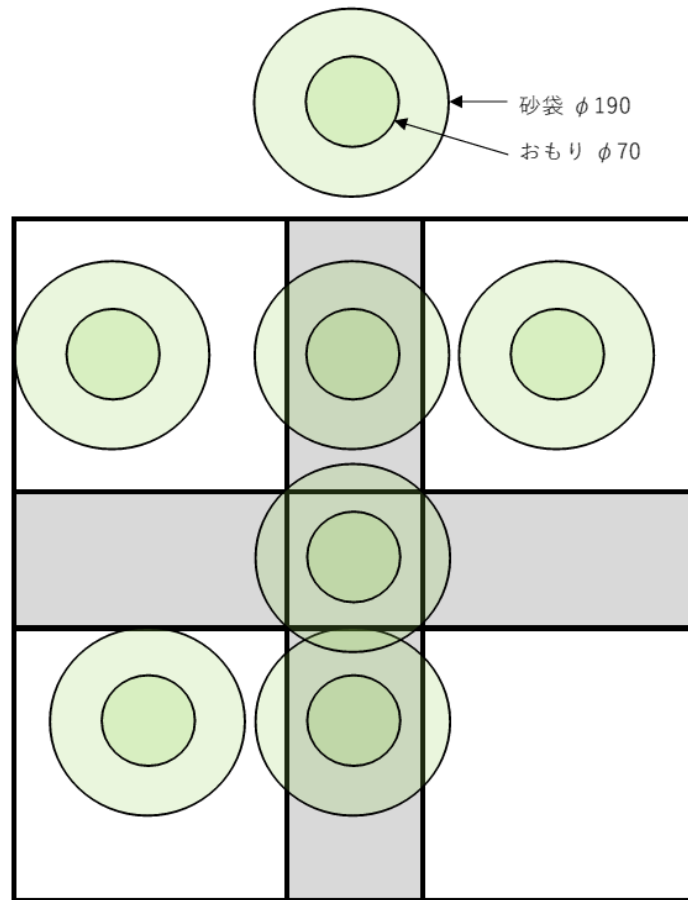


- ①支柱から離れた位置となる可能性があります。
- ②補強（リブ）から離れた位置となる可能性があります。

注記

- ※1. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。
- ※2. 砂袋の底面Φ190の中心位置が変形量が最大とならない場合であっても、変形量の測定位置は加撃点（砂袋Φ190）の中心とします。

置敷式B



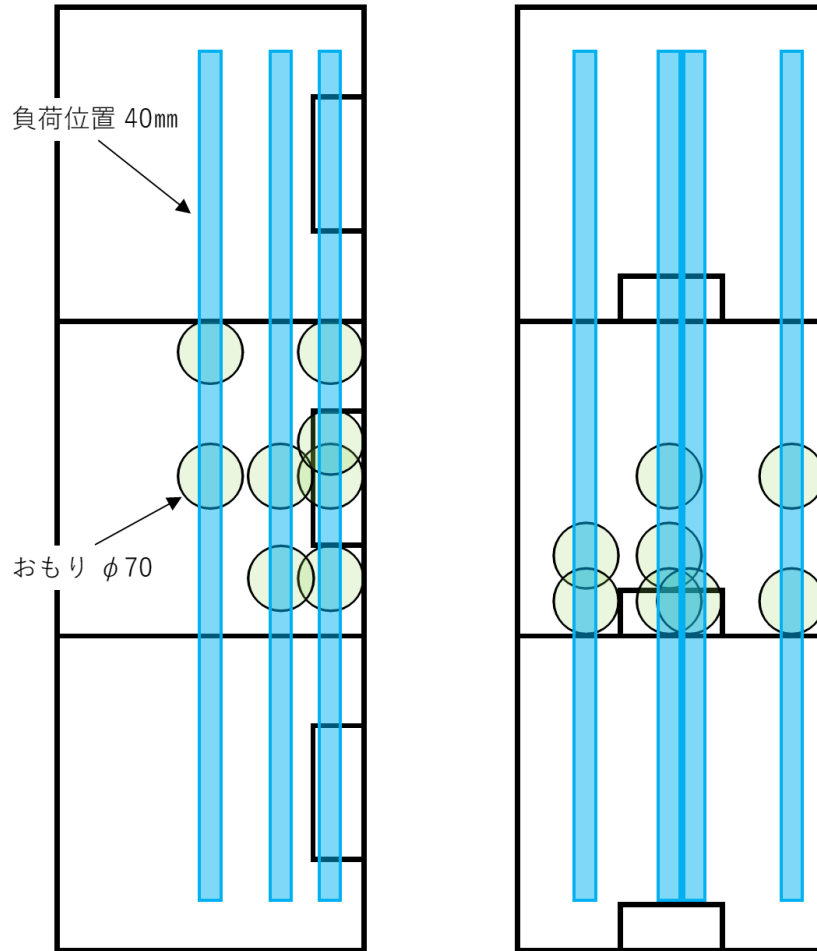
- ①辺中央部となる可能性があると考えられます。
- ②パネル中央となる可能性があると考えられます。

注記

※1. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。

※2. 砂袋の底面φ190の中心位置が変形量が最大とならない場合であっても、変形量の測定位置は加撃点（砂袋φ190）の中心とします。

支柱調整式



【開口無しパネル】

- ①単一素材の単純設計の場合は、辺中央となる可能性が高いと考えられます。
- ②辺部を補強している設計の場合は、パネル中央部となる可能性があると考えられます。
- ③支持脚の剛性が低い場合は、パネル四隅コーナー部となる可能性があると考えられます。

【開口ありパネル】

- 上記①～③は同様。
- ④開口部の蓋上や開口部の周辺となる可能性が高いと考えられます。

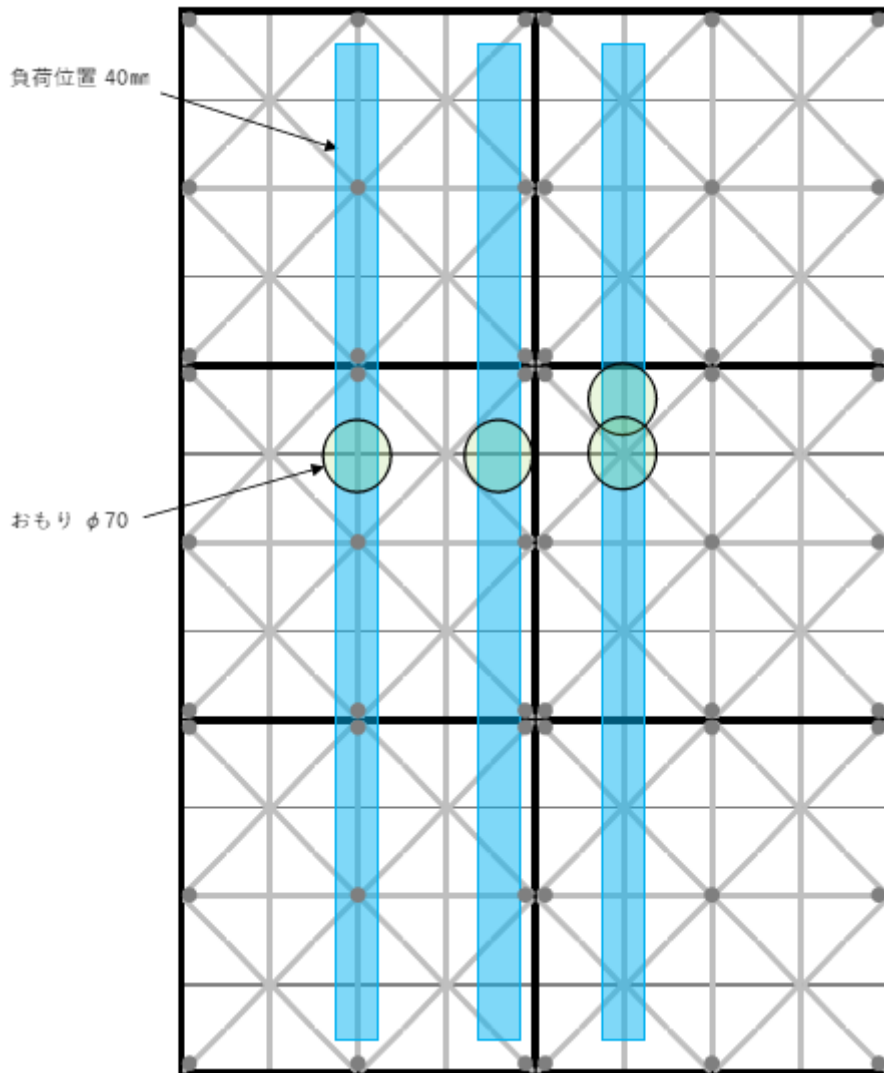
注記

- ※1. 試験位置は隣接パネルとまたがった位置も考えられますが、最弱部となる可能性は低いと考えられます。
- ※2. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。

2025年1月17日

技術委員会 試験位置検討WG

置敷式 A

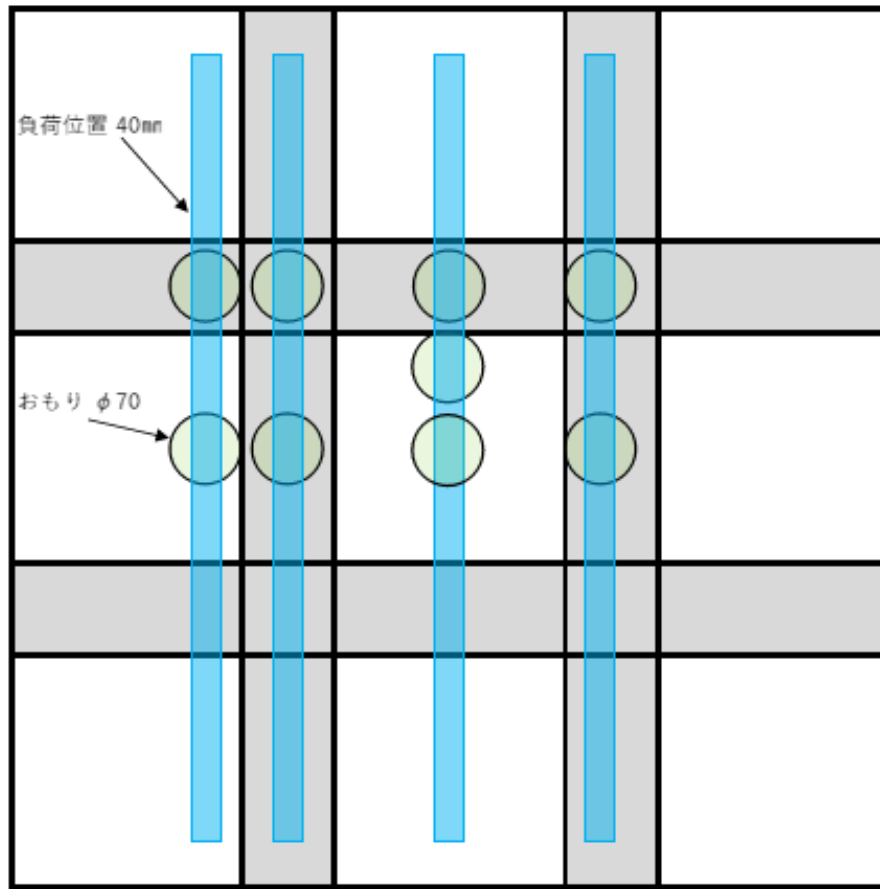


- ①支柱から離れた位置となる可能性があります。
- ②補強（リブ）から離れた位置となる可能性があります。

注記

- ※1. 試験位置は隣接パネルとまたがった位置も考えられますが、最弱部となる可能性は低いと考えられます。
- ※2. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。

置敷式B



- ①辺中央部となる可能性があります。
- ②パネル中央となる可能性があります。

注記

- ※1. 試験位置は隣接パネルとまたがった位置も考えられますが、最弱部となる可能性は低いと考えられます。
- ※2. 最弱部はパネルの材質、構造、設計により異なることから、試験位置は本資料を参考に十分に検討して決定ください。